



ワタミグループにおける 電子マニフェスト運用事例



2013年2月7日(木)
ワタミエコロジー株式会社
循環サービス事業部 佐藤伸幸





ワタミグループの概要

地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになりたい。

WATAMI

- 会社名** : ワタミ株式会社
- 代表者** : 代表取締役社長 桑原 豊
- 所在地** : 東京都大田区羽田 1 - 1 - 3
- 資本金** : 4,410百万円
- 売上高** : 140,197百万円（連結）
- 設立** : 昭和61年5月 （創業：昭和59年4月）
- 従業員数** : グループ計5,730名
- 事業概要** : ワタミグループは、**外食・介護・宅食・MD
・農業・環境**の分野で事業を展開しています。

ワタミの最大の財産である「人」が差別化要因になる事業で、積極的に展開しています。

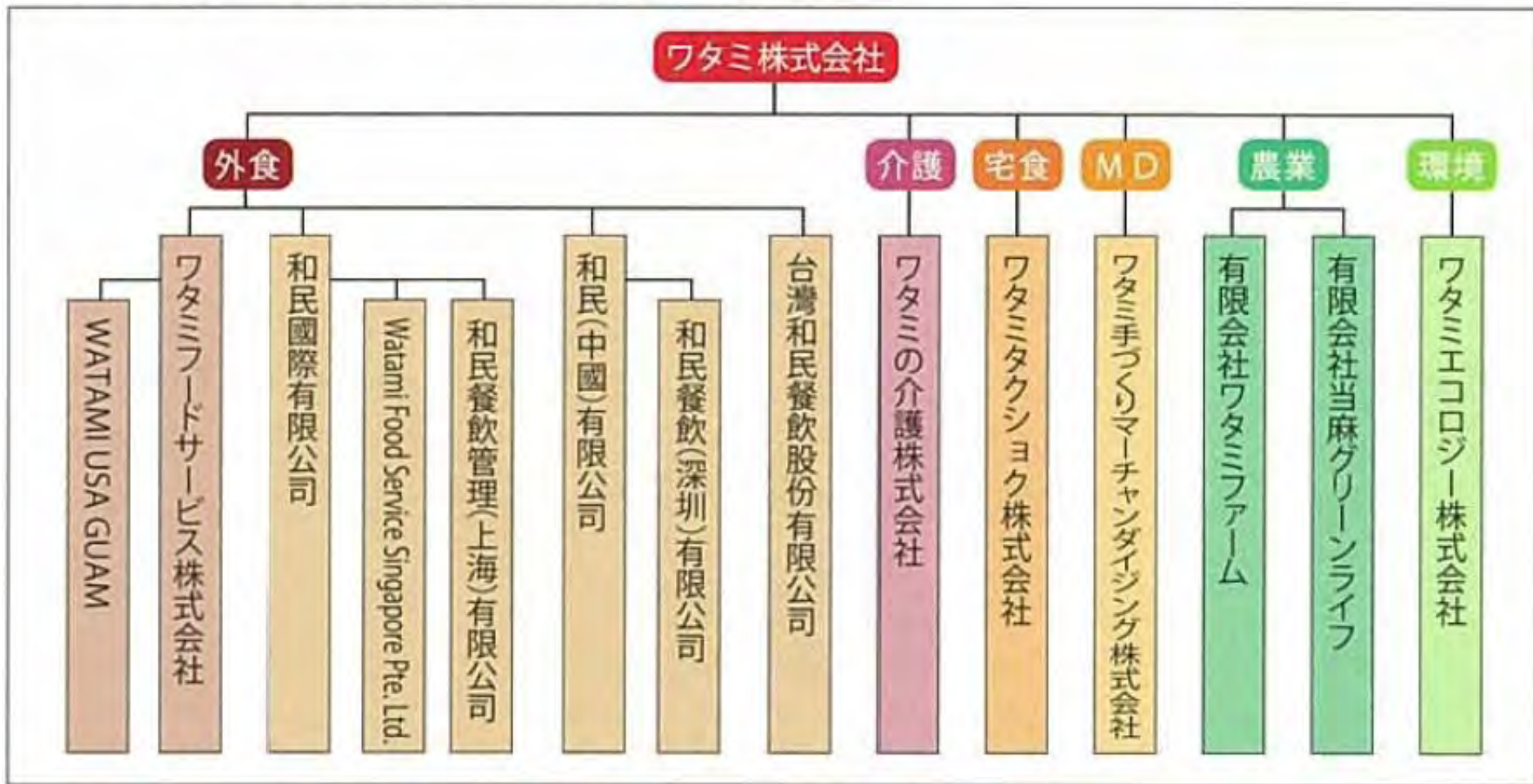


ワタミグループの概要

地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになりたい。

WATAMI®

ワタミグループ会社一覧 (2012年10月末現在)

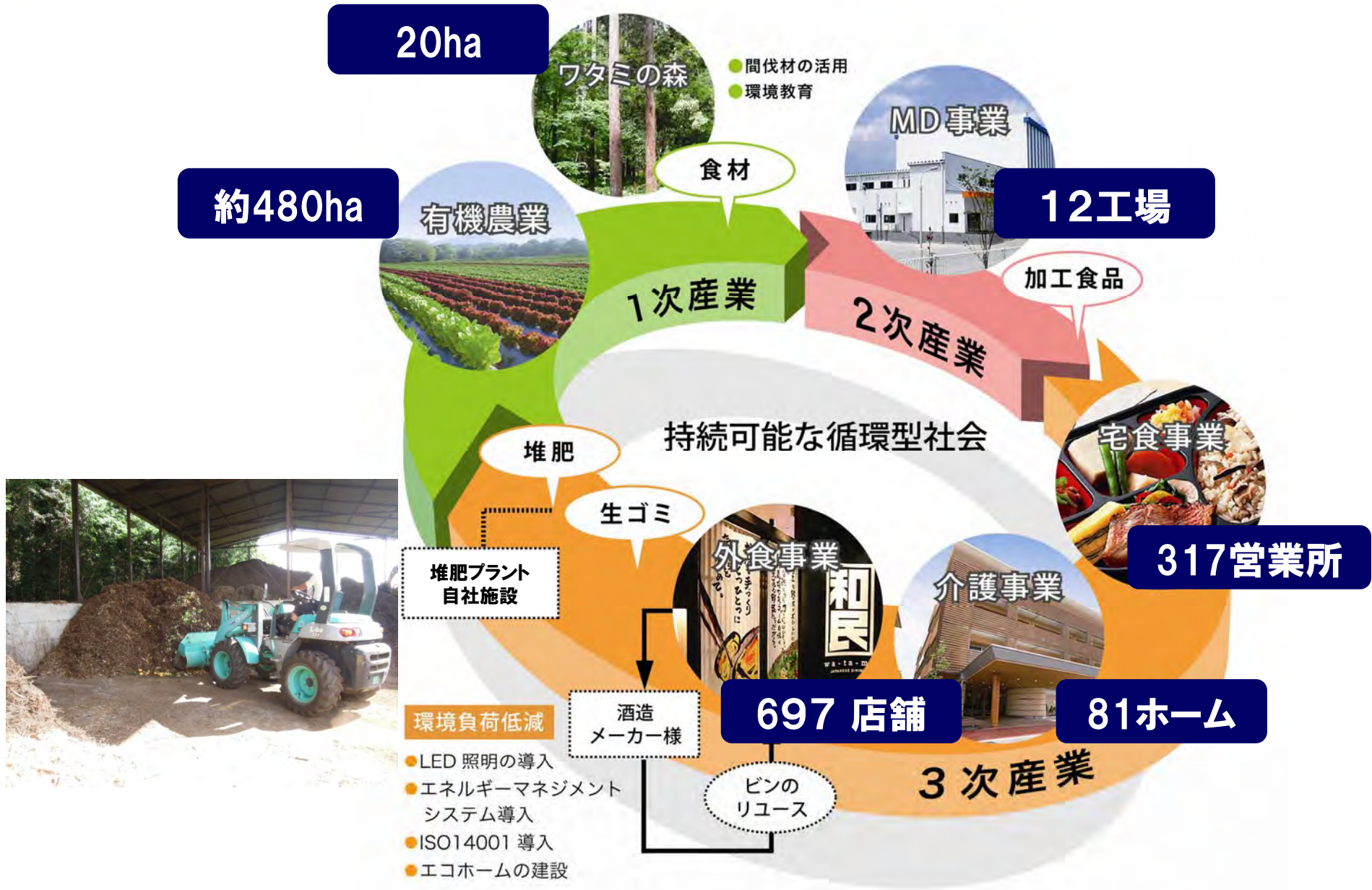


まごころ込めて、また明日。





6次産業を生かした、持続可能な循環型社会 (2012年5月10日現在)





自社の堆肥工場(土づくりセンター)

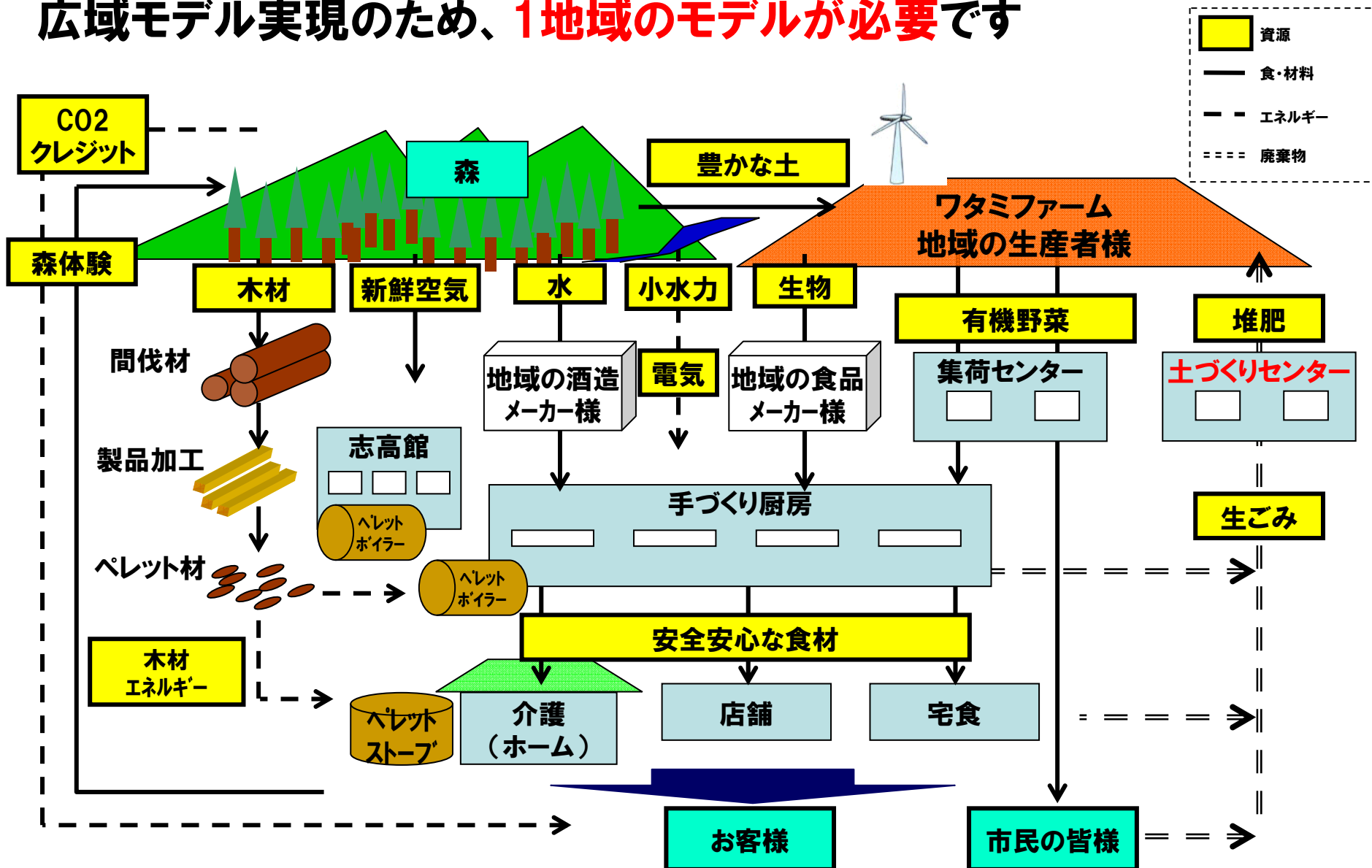
●農家の方々が「ほしい！」という堆肥を作ることで、循環の輪を実現





目指す姿<循環型社会・地域モデル>

広域モデル実現のため、**1地域のモデルが必要です**





ワタミエコロジーのミッション

●循環サービス事業部

人間の生活や事業活動で生じる廃棄物(環境負荷)を
3R活動の推進によって循環する(動脈に戻す)仕組みを創っていく。

ごみを減らしたい！循環させたい！が我々の思いです。

●再生可能エネルギー事業部

事業活動に必要なエネルギーを限りある資源から
再生可能エネルギーへの転換に寄与していく。

エネルギーを自給させたい！が我々の思いです。

循環型社会創造企業へ

エネルギー自給率(1%)

委託業者様

食糧自給率(40%)

●ISO14001 導入
●エコホームの建設



WE廃棄物管理が生み出してきた価値

1.この5～6年で、不透明な廃棄物業界に対して、「透明化」、「適正化」を行い、信頼を得てきた。

- ・全国業者様BPS会、エリア会の実施(顔が見える関係、思いの共有)
- ・業者様現地確認の実施
- ・排出量、単価把握、コスト構造の分析



2.一番、困難と言われている居酒屋でのリサイクル実績

- ・少量、多品目の廃棄物を資源化する仕組み構築



3.環境省から唯一推薦された「エコ・ファースト企業」

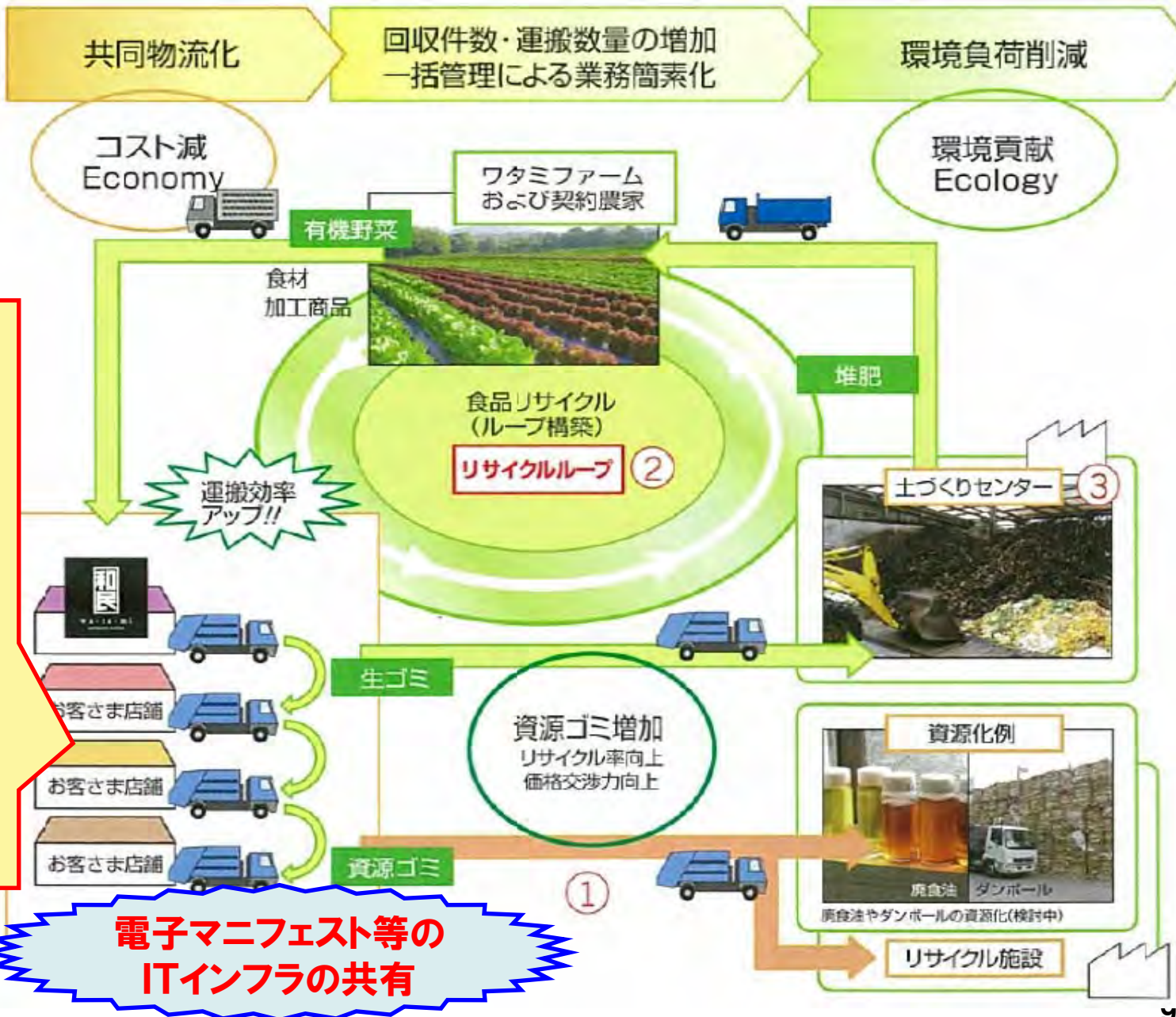
- ・食品リサイクルループ、ビンのリユースが評価された
- 外食業界は、最も環境負荷削減が進んでいないため、ワタミのリーダーシップ発揮に期待されている





ワタミエコロジーの廃棄物循環サービス

ワタミエコロジーの管理による回収サイトとの共同物流化の実現により、運搬車両を大幅に削減可能→運搬費・処理費の削減→運搬に伴うCO₂の削減。



複数の排出事業者が手を組むことで、

- ① 運搬の効率化
- ② 情報の共有
- ③ 単独投資の低減
- ④ 費用の低減
- ⑤ インパクトが大きな取組が可能。

電子マニフェスト等の ITインフラの共有



manifestの電子化以前の大きな問題！

【プラスチック処理の現状】

多くの外食は、有機物付着プラスチック類(厨房・客席含む)を、「生ごみ・紙ごみ等」と混合して清掃工場へ搬入しています。

★そもそも、紙manifestすら交付していない。

【問題の整理】

- ①有機物付着プラスチック類＝廃プラスチックは、産業廃棄物です。
一般廃棄物と混合して、清掃工場に搬入することは禁止されています。
- ②manifest未交付にて処理することは、排出事業者責任の違反となります。
また、manifest未交付で処理委託することは、委託義務違反です。



【今後の解決方法】

- ①店舗にて、プラスチック、ビニール(産廃)を分別する。
- ②産業廃棄物契約とmanifest交付をする。



お客様では無く、回収業者様が指導されている！

始末書

有明 清掃工場長 様

清掃工場は複数あり。

区分 (○をつける) 許可業者 ・ 自己持込業者

許可番号

持込業者名

運転手名

電話番号

[Redacted area for permit details]

事業系一般廃棄物の持込みに際し、「東京二十三区清掃一部事務組合事業系一般廃棄物の取扱いに関する要綱」の規定に違反し、下記のような持込禁止物の搬入を行い清掃工場の管理運営に多大な迷惑をかけたことを認めます。

今後は、この規定を遵守し、分別を徹底した上で適正搬入を行ないます。

持込禁止物の搬入状況

1 (不燃物)

② (焼却不適物) 5 物 (1) とプラスチック類の混合

3 (危険物)

4 (有害物)

5 (その他)

【参考】

「東京二十三区清掃一部事務組合事業系一般廃棄物の取扱いに関する要綱」抜粋

第27条 (受入拒否)

管理者は、持込みに際し、次のいずれかに該当する行為があったときは、当該廃棄物の受入を拒否することができる。

(1) 第20条、第21条又は第23条の規定に違反したとき。

(2) 処理施設の通行指定道路及び通行禁止道路を守らず搬入したとき。

第21条 (受入基準等の遵守)

持込業者は、第4条に定める持込車両の基準等及び第6条に定める廃棄物の受入基準を守らなければならない。

第6条 (廃棄物の受入基準)

処理施設に搬入する廃棄物の受入基準は、条例第7条及び規則第8条第1号の規定によるものとする。

「東京二十三区清掃一部事務組合事業系一般廃棄物条例施行規則」抜粋

第8条第1号 (受入基準)

一般廃棄物の場合、次のいずれにも該当しないものであること

- ①ふん尿、②動物死体、③特別管理一般廃棄物に指定されている物、④有害性の物、⑤爆発性のある物、火災発生の原因となるおそれのある物等危険性のある物、⑥液状の物、⑦粉末状又は顆粒状で飛散のおそれのある物、⑧焼却施設にあっては、焼却に適さない物、⑨その他処理施設、投入施設又は運搬施設の管理運営に支障を来たすおそれのある物

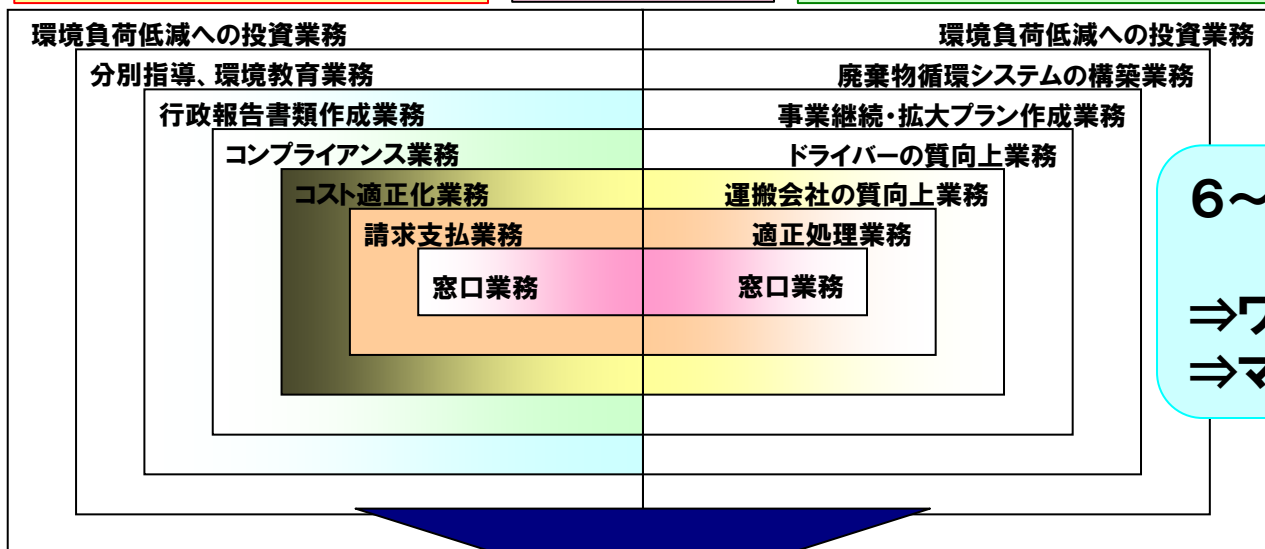


マニフェスト交付には、廃棄物の適正管理が必要

ワタミ含む一般企業

(管理会社)

廃棄物業者様



6~7年前の世間一般の状態

⇒ワタミグループも同じ状態

⇒マニフェストの問題は後回し

ワタミ(排出者)

ワタミエコロジー

廃棄物業者様



現在のワタミグループの状態

⇒マニフェストの電子化だけでは無く、総合管理が大切

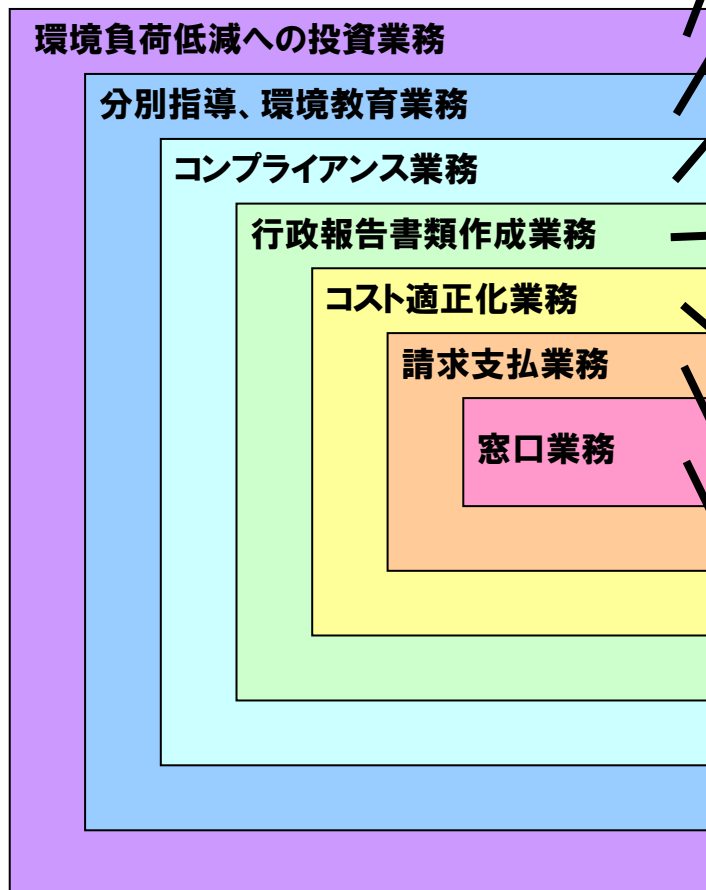


サービス詳細①

単純な窓口代行ではなく、法令順守、コスト削減、環境負荷低減へ向け広く、そして深く、各業務を実施して来た。

※赤字は、WEの差別化サービス。

お客様（排出事業者）



環境負荷低減プランの例]

- 食品リサイクルへの投資。リサイクルループの構築。
- 納品車両での資源物持ち帰りの実施。
- 物流センターを利用して一括リサイクルする仕組みの構築。
- 瓶の使い捨てから、リターナブル使用への変更。

- 各店舗への最適な分別オペレーションの構築。
- リサイクル施設の見学及び研修会の開催。
- 店舗リサイクル率の算出、店舗側へのフィードバック実施。

- 全廃棄物委託会社様との契約書締結、法令記載事項の確認。
- 許認可の内容確認、有効期間の確認、更新作業。
- 廃棄物処理施設の処理状況確認。(現地訪問確認)
- 廃棄物管理票(マニフェスト伝票)の記載チェック。
- 電子マニフェストシステムの導入。(紙マニからの変更)
- 処理フローと実際のフローとの確認。

- 食品リサイクル定期報告書のデータ整理、作成。
- 廃棄物管理票定期報告書のデータ整理、作成。
- 再利用計画書、減量化計画書等、作成。
- 産業廃棄物越境移動に関わる事前協議書の作成、申請。
- その他、行政からの問合せへの対応。

- 廃棄物計量調査依頼、実施確認、データ分析、報告書作成。
- 廃棄物組成調査の実施、データ分析、報告書作成。
- 調査結果に基づいた、廃棄物指数の算出。
- 調査店舗外の、他全店分の予測排出量の算出。
- 各品目別、委託会社様ごとの処分、運搬の適正単価算出。
- 委託業者様への価格交渉、取引見直しの実施。

- 全店、全廃棄物委託会社様との請求支払い業務。

- 3Rに関する、各店舗からの問合せへの対応。
- 新店、閉店、粗大ごみ等の手配業務。

サービス詳細②

協力会社様へ、**単純な丸投げやダンピングではなく、循環サービスを実現するパートナーとして質を高める。**

※赤字は、WEの差別化サービス。

廃棄物処理委託先

環境負荷低減への投資業務

廃棄物循環システムの構築業務

事業継続・拡大プラン作成業務

ドライバーの質向上業務

運搬会社の質向上業務

適正処理業務

窓口業務

【環境負荷低減プランの例】

- ・運搬車両の低公害車への変更。
- ・処理施設への自然エネルギーの導入。
- ・燃費改善への取り組み。

- ・食品リサイクル堆肥の良化。販売ルート of 構築。
- ・リサイクル品の規格、品質の統一化。
- ・新しい資源化方法の検討、実験等の実施。
- ・過去の枠に取られない、運搬先の変更・確保。

- ・理念、目標、ビジョン等の作成、社員への共有。
- ・同業他社との合併等による規模の拡大。
- ・許認可範囲の拡大。

- ・ドライバー教育、評価制度の構築。
- ・運行前確認(朝礼)のマニュアル化、運用。
- ・ドライブレコーダーの導入、運行状況分析、改善指導。
- ・分別改善要望書等の作成及びお客様への改善依頼。
- ・物損危険箇所、回収注意事項等の引継ぎマニュアル化。

- ・積極的な情報公開(会社情報、許認可、処理実績等)
- ・施設見学会等の実施。
- ・車両、設備類の定期的なメンテナンス実施。
- ・借用しているカギの保管ルール、紛失防止等のマニュアル化。
- ・お客様へのリサイクルや、コスト削減の提案。
- ・

- ・指示どおりの処理先への運搬及び適正処理。
- ・許認可範囲での、確実な回収作業の実施。

- ・回収条件、頻度、価格等における交渉。
- ・お客様及び各店舗からの問合せ対応。



電子化には、廃棄物処理会社様の協力が不可欠

- 協力業者様とのビジネスパートナーシップ会、エリア会の実施
(業者様への理念共有、方針共有)





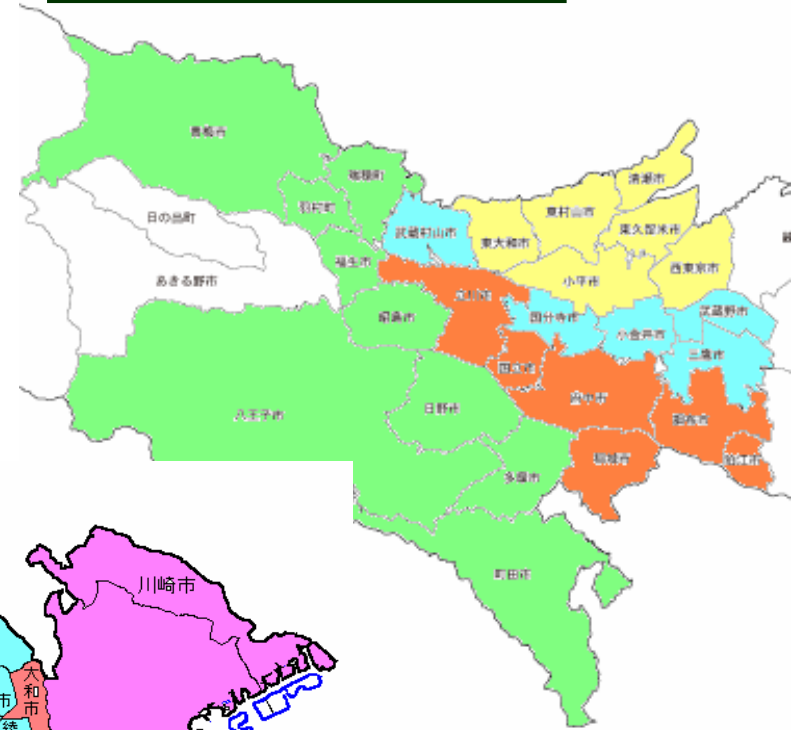
業者様集約による運用効率化、コスト低減

●地域ごとに業者様を集約 事例

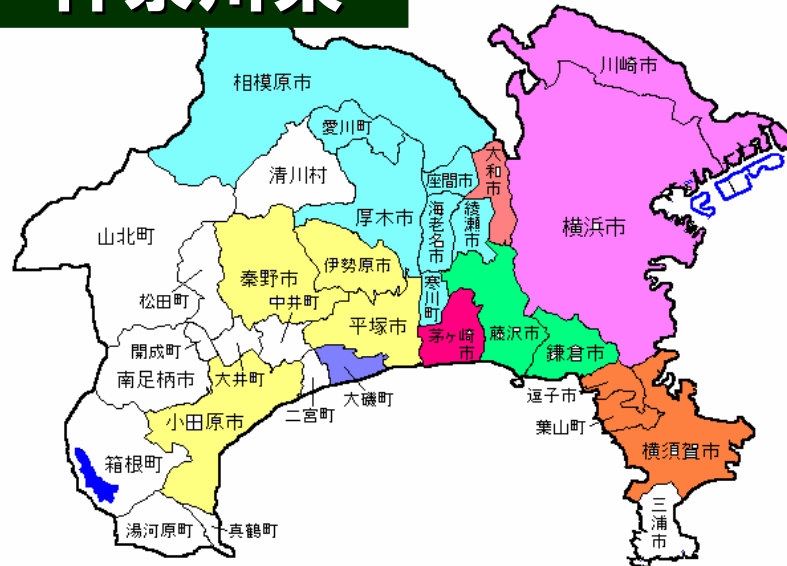
東京23区



東京多摩地区



神奈川県





廃棄物ビジネスは、IT化。管理業務の効率化、生産性向上

●現状(2011年度末時点)

| | |
|----------|------|
| ■契約顧客数 | 45 |
| ■管理店舗数 | **** |
| ■廃棄物業者様数 | 450 |

●5年後(2017年度末時点)

| | |
|----------|-----|
| ■契約顧客数 | *** |
| ■管理店舗数 | *** |
| ■廃棄物業者様数 | *** |

エクセル・アクセス
によるデータ管理

ASPシステム・管理システム
導入による一括管理

| 管理サービス業務内容 | | システム化 |
|------------------------|------------------------------------|-------|
| 大項目 | 小項目 | |
| オープン及び クローズへの 対応 | 新規管理及び開店時の業者選定及び回収頻度調整、価格交渉、事前回収手配 | — |
| | 現場打合せ報告書、処理フロー図、取引先カルテ、鍵借用書等の代行作成 | ○ |
| | 閉店及び一時閉店の回収手配及び価格交渉 | — |
| 法令遵守の サポート | 処理委託契約書等の新規締結及び更新作業サポート | ○ |
| | 許可証、認定証等の取寄せ、更新作業サポート | ○ |
| | 取引先カルテ、処理フロー図の確認、作成サポート | ○ |
| | マニフェストの管理 | ○ |
| 委託内容の 見直し | 適正価 | — |
| | 委託業 | — |
| 緊急時への 対応 | 日中及 | — |
| | 事業場 | — |
| | クレー | — |
| 請求・支払い 業務の代行 | 実務業者からの請求を取りまとめ一括請求業務及び支払い業務 | ○ |

**目標：管理サービス業務
生産性20%改善**

新管理
システム

ASP
システム

新管理
システム



基本施策

●顧客から排出される廃棄物の処理(運搬と処分)を効率化

トータルコストを変えずに、
リサイクル率を高めることができるサービスを実現する。

【施策の3本柱】

| | |
|---|---|
| 1 | 全国の廃棄物最適化 ①業者様管理 ②コスト透明化 ③サービスメニューと価格の明確化 |
| 2 | 回収拠点多数地域の運搬効率化、処分効率化 ①外部顧客困り込み強化の継続による母集団形成 ②業者様集約による効率化 ③多品目を一緒に運搬する方法の検討 ④動脈物流との共同化の検討 |
| 3 | WEオリジナル商品の開発、仕組みづくり 現行より安く、リサイクルできる方法の確立 |



バーコード式とハンディターミナルを共同開発

- 廃棄物置き場に、バーコードを設置することで、交付完了。
 - 排出事業者＝店舗従業員の手間は一切なし。
 - 夜間回収含め、一切現場立会は不要。





マニフェスト管理画面

「店舗」、「業者」、
「廃棄物種類」毎の条
件検索が出来ます。

GAEA-net
マニフェスト照会

凡例
 詳細を表示 ● 未報告 ● 報告済 ● 電子マニフェスト ● 紙マニフェスト

※背景が青のマニフェストは、修正取消中を表します。 全29件中 1 - 29件目を表示しています。

| 引渡し日 (予定日)▼ | マニフェスト番号/予約番号 (管理番号) | 排出事業者 | | 取扱捨離区 公 | 運搬終了 | 処分終了 | 最終処分終了 | 廃棄物種類 | 車両番号 | 収集運搬業者 | 処分事業場 |
|----------------|----------------------------------|------------|----------|------------|------|------|--------|---------------------------------------|------|-----------|---------------|
| | | 排出事業者 | 排出事業場 | | | | | | | | |
| 2010/11/09 | 01000708818 (201012000002148) | ◇◇◇フード株式会社 | ◇◇◇ 赤塚店 | 1 | ● | ● | ● | 廃プラスチック類 (プラスチック製廃容器包装) 5,000kg | | 株式会社ガイア産業 | GNI環境センター株式会社 |
| 2010/11/08 | 01000708818 (201012000002142) | ×××フード株式会社 | ××× 池袋店 | 1 | ● | ● | ● | 廃プラスチック類 (プラスチック製廃容器包装) | | 株式会社ガイア産業 | GNI環境センター株式会社 |
| 2010/11/08 | 01000708825 (201012000002117) | ◇◇◇フード株式会社 | ◇◇◇ 赤塚店 | 1 | ● | ● | ● | | | | |
| 2010/11/07 | 00003540294 (201012000002161) | △△△フード株式会社 | △△△ 亀有店 | 1 | ● | ● | ● | | | | |
| 2010/11/07 | 01000708823 (201012000002141) | □□□フード株式会社 | □□□ 浅草橋店 | 1 | ● | ● | ● | | | | |
| 2010/11/02 | 00000257142 (201012000001307) | ○○○フード株式会社 | | | ● | ● | ● | | | | |

全29件中 1 - 29件目を表示しています。

Copyright © 2008-2010 gaeafield Co., Ltd. All rights reserved.

運搬完了・処分完了など、
各業者様の運用状況が一覧
で確認出来ます。
(青は完了、赤は未完了)

- > いつ回収したのか？
 - > 発行したマニフェスト番号は？
 - > どこから排出されたか？
 - > 処理はどこまで完了しているのか？
 - > 何を回収したのか？
 - > 数量は？
 - > どの業者が運搬したのか？
 - > 処分先はどこなのか？
- ※上記の項目が一目で確認可能です。



マニフェスト管理画面

| | | | | |
|----------------|---|--------------|------------------|--------------|
| 交付番号 (管理番号) | 00000257144 (201012000002081) | 取扱情報区分 | 紙マニフェスト | |
| 任意設定項目 | | | | |
| マニフェスト情報 | 登録の 状態 登録 | 連絡番号1 | ① 連絡番号2 | 連絡番号3 |
| | 登録日 2010/12/02 | 登録担当者 □□□ 太郎 | ① 引渡日 2010/11/05 | 引渡担当者 □□□ 太郎 |
| 排出事業者 | 氏名又は名称 □□□フード株式会社 | | | |
| | 住所 〒120-0012 東京都足立区青井3- | | | |
| | 排出事業場 □□□ 浅草橋店 | | | |
| 産業廃棄物 | 所在地 〒111-0052 東京都台東区柳橋 | | | |
| | 種類 0600000 廃プラスチック類 (大分類名称 廃プラスチック類) | | | |
| | 有害物質 | | | |
| 中間処理 産業廃棄物 | 廃棄物の名称 発泡スチロール | | | |
| 最終処分場所 (予定) | 委託契約書記載のとおり | | | |
| 収集運搬業者 区間1 | 氏名又は名称 株式会社ガイア産業 | | | |
| | 住所 〒174-0076 東京都板橋区上板橋 | | | |
| | 運搬先事業場 GN環境センター株式会社 | | | |
| | 所在地 〒143-0002 東京都大田区城南 | | | |
| | 報告担当者 管理 太郎 | | | |
| | ② 運搬終了日 2010/11/05 | | | |
| 処分業者 | 運搬担当者 ガイア運搬担当 | | | |
| | 運搬量 | | | |
| | ② 有価物拾集量 | | | |
| | 運搬方法 車両 | | | |
| | ② 車両番号 | | | |
| | 備考 | | | |
| 最終処分場所 (実績) | 氏名又は名称 GN環境センター株式会社 | | | |
| | 住所 〒143-0002 東京都大田区城南島3-12-1 | | | |
| | 電話番号 03-5115-0001 | | | |
| | 処分事業場 GN環境センター株式会社 | | | |
| | ③ 所在地 〒143-0002 東京都大田区城南島3-12-1 | | | |
| | 電話番号 03-5115-0001 | | | |
| 最終処分場所 (実績) | 報告区分 最終処分 | | | |
| | ③ 廃棄物受領日 | | | |
| | 報告担当者 管理 太郎 | | | |
| | 運搬担当者 | | | |
| | 受入量 | | | |
| | ③ 処分方法 焼却・熔融 | | | |
| 最終処分場所 (実績) | 備考 | | | |
| | ③ 処分終了日 2010/11/08 | | | |
| | ③ 処分担当者 GN処分担当 | | | |
| | ③ 車両番号 | | | |
| | ③ 処分終了報告日 | | | |
| | ④ 最終処分終了日 2010/11/08 | | | |
| 備考1 | | | | |



マニフェスト集計も容易

マニフェスト集計

マニフェスト集計

戻る

条件を指定後、画面下部の集計明細実行ボタンを押してください。

集計明細 出力条件区分

| | |
|----------|--|
| 出力区分 | <input checked="" type="radio"/> 集計出力 廃棄物数量 <input type="radio"/> 集計出力 運搬量 <input type="radio"/> 集計出力 受入量 <input type="radio"/> 集計出力 確定数量 <input type="radio"/> 明細出力 |
| 出力項目パターン | <input checked="" type="radio"/> GENESYS 集計出力パターン1 <input type="radio"/> GENESYS 集計出力パターン2 |

選択した項目で様々な集計が可能です。
また、電子・紙毎にも集計が可能です。

排出事業者情報

| | |
|-------------------|--|
| 取扱い情報区分 | <input checked="" type="radio"/> 電子 <input type="radio"/> 紙 <input type="radio"/> 電子+紙 |
| 登録の状態 | <input checked="" type="radio"/> 登録情報 <input type="radio"/> 予約情報 <input type="radio"/> 登録または予約情報 <input type="radio"/> GENESYS予約情報 <input type="radio"/> JWNETへの予約情報 |
| マニフェスト番号/ 予約番号 | <input checked="" type="radio"/> 検索指定なし <input type="radio"/> 範囲指定 <input type="radio"/> 番号指定 ※番号指定選択時は他の条件が無視されます。 |
| 日付情報 | <input checked="" type="radio"/> 登録日 <input type="radio"/> 引渡日 <input type="radio"/> 課金日 <input type="text"/> から <input type="text"/> まで ※集計/明細の出力可能な期間は最大3か月間です。 |
| 排出事業者・事業場 | <input checked="" type="radio"/> 検索指定なし <input type="radio"/> 加入者番号 <input type="radio"/> 排出事業者名称 <input type="radio"/> 排出事業場名称 <input type="radio"/> 排出事業場コード |
| 廃棄物の種類 | <input checked="" type="radio"/> 検索指定なし <input type="radio"/> コード指定 <input type="radio"/> 名称指定 |
| 連絡番号 | <input checked="" type="radio"/> 検索指定なし <input type="radio"/> 検索指定あり |

収集運搬業者情報

| | |
|----------|---|
| 配車番号 | <input checked="" type="radio"/> 検索指定なし <input type="radio"/> 検索条件あり |
| 収集運搬業者 | <input checked="" type="radio"/> 検索指定なし <input type="radio"/> 加入者番号 <input type="radio"/> 事業者名称 <input type="radio"/> 事業者選択 |
| 運搬終了報告情報 | <input checked="" type="radio"/> 検索指定なし <input type="radio"/> 未報告 <input type="radio"/> 報告済 |

処分業者情報

集計期間: 引渡日 2010/11/01から 2011/01/31 まで マニフェスト集計データ一覧

| 全20件 | 排出事業場の名称 | 収集運搬業者の名称 | 処分業者の名称 | 廃棄物の名称 | 排出数量の合計 | 合計数量単位(名称) |
|------|----------|-----------|--------------|--------------|---------|------------|
| △△△ | 南青山店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 8 kg | |
| ◇◇◇ | 日暮里店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 5 kg | |
| ××× | 池袋店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 8 kg | |
| □□□ | 秋葉原店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 19 kg | |
| ○○○ | 神宮店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 15 kg | |
| △△△ | 亀有店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 発泡スチロール | 0.2 m3 | |
| △△△ | 亀有店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 発泡スチロール | 12 kg | |
| □□□ | 浅草橋店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 発泡スチロール | 0.5 m3 | |
| ◇◇◇ | 赤坂店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 17 kg | |
| ○○○ | 祐天寺店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 発泡スチロール | 0.3 m3 | |
| ○○○ | 渋谷店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 発泡スチロール | 0.4 m3 | |
| ◇◇◇ | 幡ヶ谷店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 陶磁器(ず) | 25 kg | |
| □□□ | 浅草橋店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 20 kg | |
| □□□ | 浅草橋店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 発泡スチロール | 20 kg | |
| ○○○ | 神宮店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 発泡スチロール | 0.5 m3 | |
| ××× | 武蔵小山店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 7 kg | |
| △△△ | 亀有店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 10 kg | |
| ◇◇◇ | 渋谷店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | 陶磁器(ず) | 20 kg | |
| □□□ | 銀座店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 12 kg | |
| △△△ | 小岩店 | 株式会社ガイア産業 | GN環境センター株式会社 | プラスチック製廃棄物包装 | 10 kg | |



廃棄物許可証の電子管理機能も備える。

許可証番号をクリックすると許可証のPDFを確認・ダウンロードできます。

許可取得品目の一覧、確認ができます。

GAEA-net 事業許可証一覧

| 状態 | 事業許可番号 許可期限日 から | 企業名称 住所 | 代表者名 電話番号 FAX番号 | 業区分 | 取得産業廃棄物種類 | 取得産業廃棄物種類 | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--------------------------|---|------------------------------|-----|-----------|-----------|----|----|----|-------|---------|-----|-----|------|--------|-----|------|------|-------|-----|
| | | | | | | 燃え殻 | 汚泥 | 廃油 | 廃酸 | 廃アルカリ | 廃プラスチック | 紙くず | 木くず | 繊維くず | 動植物性残渣 | 不燃物 | ゴムくず | 金属くず | ガラスくず | 珪藻土 |
| 正常 | 0139939999 2009/06/23 | GN環境センター株式会社 東京都大田区城南島3-12-1 | 03-5115-0001 03-5115-0002 | 東京都 | 中間処理 | 産業 | | | | | | | | | | | | | | |
| 正常 | 0139939999 2009/06/23 | 株式会社ガイア産業 〒174-0076 東京都板橋区上板橋1-10 | 03-1234-1111 03-1234-1112 | 東京都 | 運搬 | 産業 | | | | | | | | | | | | | | |
| 期限切れ | 新宿区 2011/03/31 | 株式会社ガイア産業 〒174-0076 東京都板橋区上板橋1-10 | 03-1234-1111 03-1234-1112 | 東京都 | 運搬 | 一般 | | | | | | | | | | | | | | |
| 警告 | 足立区 | 株式会社ガイア産業 | 東京都 | 運搬 | 一般 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 警告 | 足立区行政 2999/12/31 | 足立清掃工場 〒121-0812 | 03-3659-4475 | 東京都 | 最終処分 | 一般 | | | | | | | | | | | | | | |

全6件中 1 - 6件目を表示しています。

検索

13号廃棄物

ばいじん

家畜死体

家畜ふん尿

かたき類

珪藻土

ガラスくず

金属くず

ゴムくず

不燃物

動植物性残渣

繊維くず

木くず

紙くず

廃プラスチック

廃アルカリ

廃酸

廃油

汚泥

燃え殻

産業

詳細アイコンをクリックすると許可内容を確認でき、「詳」の下に許可証の有効期限が切れる「3ヵ月前」に警告ランプが表示されます。

検索

13号廃棄物

ばいじん

家畜死体

家畜ふん尿

かたき類

珪藻土

ガラスくず

金属くず

ゴムくず

不燃物

動植物性残渣

繊維くず

木くず

紙くず

廃プラスチック

廃アルカリ

廃酸

廃油

汚泥

燃え殻

産業



契約書、処理状況確認書の電子管理機能も備える。

委託契約情報詳細

委託契約情報

契約種別 排出⇨収運、排出⇨処分 廃棄物区分

排出事業者
氏名又は名称 ○○○フード株式会社
住所 〒140-0000
排出事業場所在地 〒140-0000

委託契約書のダウンロード（閲覧・印刷）が可能です。

産業廃棄物
廃棄物種類 廃プラスチック類（紙くず、木くず）
処分方法 破碎 圧縮

収集運搬業者

| | | |
|---|--------------------|--------------------|
| 契約番号 2010110101-a 委託契約PDF | 有効期間開始日 2010/11/01 | 有効期間終了日 2999/10/31 |
| 許可番号 01399999999 | 積替えの有無 無し | 許可期限 2099/08/23 |
| 氏名又は名称 株式会社ガイア産業 住所 〒174-0076 東京都板橋区上板橋1-10 | | 代表者名 |
| 覚書PDF [覚書1:2011/11/16更新] | | 電話番号 03-1234-1111 |
| 処理状況確認PDF 現地確認PDF 自己チェックPDF | | FAX番号 03-1234-1112 |
| その他書類PDF 書類1:2011/11/07更新 | | |

処分業者

| | | |
|---|--------------------|--------------------|
| 契約番号 2010110101-b 委託契約PDF | 有効期間開始日 2010/11/01 | 有効期間終了日 2999/10/31 |
| 許可番号 01399999998 | 積替えの有無 無し | 許可期限 2099/08/23 |
| 氏名又は名称 GNS環境センター株式会社 住所 〒143-0002 東京都大田区城南島3-12-1 | | 代表者名 |
| 処分事業場1 GNS環境センター株式会社 所在地 〒143-0002 東京都大田区城南島3-12-1 | | 電話番号 03-5115-0001 |
| 覚書PDF [覚書1:2011/11/16更新] | | FAX番号 03-5115-0002 |
| 処理状況確認PDF 現地確認PDF 自己チェックPDF | | 処分 中間処理+最終処分 |
| その他書類PDF 書類1:2011/11/07更新 | | 電話番号 03-5115-0001 |
| | | FAX番号 03-5115-0002 |

その他、下記データも（閲覧・印刷が可能です）。

- ①覚書
- ②現地確認報告書
- ③自己チェックシート
- ④その他の書類



基本施策

●顧客から排出される廃棄物の処理(運搬と処分)を効率化

トータルコストを変えずに、
リサイクル率を高めることができるサービスを実現する。


【施策の3本柱】

| | |
|---|---|
| 1 | 全国の廃棄物最適化 ①業者様管理 ②コスト透明化 ③サービスメニューと価格の明確化 |
| 2 | 回収拠点多数地域の運搬効率化、処分効率化 ①外部顧客困り込み強化の継続による母集団形成 ②業者様集約による効率化 ③多品目を一緒に運搬する方法の検討 ④動脈物流との共同化の検討 |
| 3 | WEオリジナル商品の開発、仕組みづくり 現行より安く、リサイクルできる方法の確立 |



ご清聴ありがとうございました。

廃棄物関連業務にお困りの際は、
ワタミエコロジーまでご連絡ください。



地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになりたい。

WATAMI®

